

## 市民・利用者視点の

## 自転車交通施策 — 計画策定に向けた課題と対応策

～メリット(環境・健康など)の実現、信頼性(安全性・走行性など)の確保、クルマ優先からの転換(徒歩・自転車・公共交通)～

2010年8月31日(火) 10:00～16:45 自動車会館 会議室 (東京・千代田区)

講師陣	小林 成基 氏/NPO自転車活用推進研究会 事務局長兼理事長
	久保由美子 氏/新潟市 土木部 土木総務課 計画係
	竹永 修一 氏/練馬区 環境まちづくり事業本部 土木部 交通安全課長
	疋田 智 氏/自転車ツーキニスト
	高田 邦道 氏/日本大学 理工学部 特任教授 (自転車まちづくりフォーラム実行委員会メンバー)

時	講義内容
10:00 ～ 11:00	<b>自転車活用のための環境整備</b> ～自転車を有効かつ安全な交通手段として機能させるために～ 小林 成基 氏/自転車活用推進研究会 1. 都市交通における自転車の位置付け 2. 走行空間・駐輪場・安全性の確保 3. 自治体における自転車の総合計画の策定 4. 関連諸法の見直しを
11:05 ～ 11:50	<b>【新潟市】新潟市自転車利用環境計画の策定</b> ～歩行者と自転車にやさしい道路空間の構築を目指して～ 久保由美子 氏/新潟市 1. 計画策定の背景①新潟市の自転車利用状況 ②市役所と自転車のつながり 2. 計画策定のプロセス 3. 策定終了後～計画推進体制の構築～
13:00 ～ 13:45	<b>【東京・練馬区】ねりまタウンサイクル(都市型レンタサイクル)の20年</b> 竹永 修一 氏/練馬区 1. 練馬区の地域特性と自転車駐車場対策 2. ねりまタウンサイクルの概要 3. 利用者の声 4. 運営状況と課題 5. 活性化への取り組み
13:50 ～ 14:50	<b>自転車ツーキニストから見た自転車走行環境の現状と問題点</b> 疋田 智 氏/自転車ツーキニスト 1. 自転車の効用 2. ヨーロッパ先進各国での自転車の使い方 3. 日本の“いびつ”な自転車状況 4. 自転車政策の優先順位
14:55 ～ 15:15	<b>【問題提起】社会システムの変化と自転車交通</b> 高田 邦道 氏/日本大学
15:25 ～ 16:45	<b>【パネル討論】市民・利用者視点の自転車交通施策 ～市民参加型の自転車まちづくりを目指して～</b> コーディネーター：高田 邦道氏 パネリスト：小林 成基氏/久保由美子氏/竹永 修一氏/疋田 智氏

## [シンポジウムの参加要領]

■日時：2010年8月31日(火) 10:00～16:45

■会場：自動車会館・会議室

東京都千代田区九段南4-8-13

TEL 03-3264-4719 (案内図は申込後送付)

※申込方法・申込書は裏面にあります。

■参加費 一般：12,000円 (1名の参加費/  
学生：10,000円 昼食代は含みません)

※参加費の払戻しはいたしませんので、申込まれた方が都合の悪い場合には、代理の方がご出席下さい。

## お申込み・お問合せ

## 自転車まちづくりフォーラム実行委員会

〒102-0082 東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106 榎地域科学研究会内  
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993 MAIL j-forum@chiikikagaku-k.co.jp  
URL <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/j-forum/index.html>

自転車まちづくりフォーラム実行委員会

検索

## 〈自転車まちづくりフォーラム実行委員会メンバー〉

高田 邦道 氏/日本大学 教授  
古倉 宗治 氏/榎住信基礎研究所 研究理事  
金 利昭 氏/茨城大学 教授  
中村 文彦 氏/横浜国立大学大学院 教授  
木戸 伴雄 氏/交通アナリスト  
山口 忠嗣 氏/三鷹市 都市交通担当課長

自転車の「走」と「駐」を考える —

# 自転車交通の計画とデザイン

【企画】 自転車まちづくりフォーラム実行委員会

【編集・発行】 地域科学研究会 (創立30周年: 9月14日)

【執筆者一覧】 (役職は講演又は執筆時)

古倉 宗治 (株)住信基礎研究所 研究理事  
 山口 忠嗣 三鷹市 都市整備部 道路交通課 都市交通担当課長  
 青山 雅夫 世田谷区 土木事業担当部 土木計画課長  
 大野 練夫 三郷市 財務部 収税課長  
 金 利昭 茨城大学 工学部 都市システム工学科 教授  
 小早川 悟 日本大学 理工学部 社会交通工学科 准教授  
 吉田 伸一 (財)交通事故総合分析センター 研究部 主任研究員

■発行: 2009年7月1日

■体裁: A4版/152頁

■特別価格: 4,000円

(定価: 5,000円) (税・送料込)

原島 克典 豊島区 土木部 交通安全課長  
 露木 順一 開成町 町長  
 高田 邦道 日本大学 理工学部 社会交通工学科 教授  
 木戸 伴雄 交通アナリスト、日本大学 理工学部 非常勤講師  
 中村 文彦 横浜国立大学 大学院 工学研究院 教授



## 第1編 自転車交通の計画とデザイン

### —自転車通行環境整備モデル地区の実践

第1章 自転車と自動車の共用による安全走行空間の確保の方策 古倉 宗治  
 第2章 [東京・三鷹市] 自転車と共生するまちづくり 山口 忠嗣  
 第3章 [東京・世田谷区] 自転車走行空間のネットワーク化を目指して 青山 雅夫  
 第4章 [埼玉・三郷市] 自転車の利用促進に向けた取組 大野 練夫

## 第2編 自転車の利用空間

### —その考え方とモデル都市の取組み

第1章 自転車利用空間とコンパティビリティ 金 利昭  
 第2章 自転車走行空間ネットワーク構築の考え方 小早川 悟  
 第3章 自転車事故発生の傾向と特徴 吉田 伸一  
 第4章 [東京・豊島区] 「自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」の策定とその効果 原島 克典  
 第5章 [神奈川・開成町] 自転車の街づくりをめざして 露木 順一

## 第3編 自転車の「走」と「駐」を考える

### —これまでの10年、これからの10年

第1章 [問題提起] 自転車の「走」と「駐」をめぐる諸問題 高田 邦道  
 第2章 [パネル] 自転車まちづくりの過去と現在、そして今後の展開  
 コーディネーター: 高田邦道  
 パネリスト: 金利昭/小早川悟/吉田伸一/原島克典/大野練夫/露木順一

## 自転車まちづくりフォーラム実行委員会

自転車走行空間の交通運用形態とその道路構造 木戸 伴雄  
 都市交通戦略の中で自転車とバスを 中村 文彦  
 共存そして連携させていくための課題

[自転車まちづくりフォーラムを支援します(協賛広告)]

JFEエンジニアリング(株)/日本サンサイクル(株)/株技研製作所/  
 (株)プラネット・フォーまちづくり推進機構/株日建設シビル/  
 (株)アーバントラフィックエンジニアリング/駐輪・駐車場情報センター/  
 自転車駐車場工業会/日本サイクルラック協会/交通工学研究会/  
 自転車産業振興協会/日本大学理工学部社会交通工学科

# 自転車の役割とマネジメント

■体裁: A4版/182頁 ■監修: 岡 並木 ■発行: 1998年3月 ■特別価格: 7,000円

第1章 都市交通と自転車 ~駐輪場の整備から自転車の活用へ~ (定価: 9,990円) (税・送料込)

第2章 国内にみる新しい「自転車」対策 ~自転車交通への試み~

【執筆者】 岡 並木(評論家) 渡辺 千賀恵(九州東海大学) 大方 美一(旭川市) 豊田 誠(JR北海道)  
 山川 仁(東京都立大学) 堤 良三(自転車産業振興協会) 山梨 榮(武蔵野市) 日本中央バス  
 中村 貴志(建設省) 新田 保次(大阪大学) 杉原 荘元(杉原設計事務所) 松浪 芳之(東急不動産)  
 兼子 仁(東京都立大学) 榛澤 芳雄(日本大学) 篠山 俊夫(練馬区)

## 【シンポジウム & 出版物の申込方法】

■申込方法  
 下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

■支払方法  
 請求後の振込・郵便振替・現金書留・当日払い (ご請求なき場合は、振込受領書を領収証に代えさせていただきます)

## 【申込書】

FAX: 03-3234-4993 MAIL: j-forum@chiikikagaku-k.co.jp

希望欄にレ印を入れて下さい

2010年 月 日

- シンポジウム『市民・利用者視点の自転車交通施策』への参加  
 出版物①『自転車交通の計画とデザイン』の購入 (特別価格 4,000円) →  
 出版物②『自転車の役割とマネジメント』の購入 (特別価格 7,000円) →

創立30周年 謝恩サービス  
 出版物・映像を特別価格で販売中!  
 ※2010年7月1日~9月14日の期間中に当会へ直接  
 申込下さい(書店取次は不可)。詳細は別案内を参照。

勤務先 所在地 〒  一般  学生

TEL FAX MAIL 連絡担当者  
 参加者氏名 所属部課役職名 参加者氏名 所属部課役職名

(通信欄) ○を付けて下さい  
 支払方法 (銀行振込・郵便振替・現金書留・当日払い)  
 必要書類 (納品書・請求書・見積書)